

縦隔気腫患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度、成田赤十字病院呼吸器外科では、縦隔気腫症例の臨床経過に関する検討を行うことになりました。

この研究のため、2015年7月1日から2017年12月31日までに、当院で縦隔気腫と診断された方を対象に調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報(画像所見、治療経過など)のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は、下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。ご自身が調査の対象に該当するかを知りたい方も下記にご連絡ください。この件に関しましてご質問等がございましたら、ご遠慮なくお尋ね下さい。

2018年1月 成田赤十字病院呼吸器外科
研究責任者 星野英久

連絡先 (※1)

成田赤十字病院
呼吸器外科

副部長 星野英久

TEL:0476-22-2311 内線 2826(倫理委員会事務局)

研究課題名

縦隔気腫症例の臨床経過に関する検討

目的

感染、外傷、臓器穿孔などの原疾患がなく発症する縦隔気腫は比較的稀な病態であり、その臨床経過を検討することにより、より適切な診断および治療指針について考察を行う。

対象と方法

2015年7月1日より2017年12月31の間に、当院で縦隔気腫と診断された患者さんを対象に、カルテより個人情報を含まない医学的な情報(画像所見、血液検査所見、臨床経過など)について後ろ向きに調査を行います。

不利益について

通常の保険診療内で取得された既存情報データベースを利用するので、不利益は生じません。

調査への参加、拒否および撤回

本臨床研究については、原則、対象者へ個々に同意を取りません。対象となることを希望されない方は、成田赤十字病院倫理委員会事務局までご連絡下さい。(※1)